



## 平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東 福

上場会社名 鳥越製粉株式会社

コード番号 2009 URL <http://www.the-torigoe.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高峰 和宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 経理部長 (氏名) 中川 龍二三

TEL 092-477-7112

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	11,207	△0.7	526	△6.8	658	△1.6	411	2.3
26年12月期第2四半期	11,282	6.5	565	△36.1	669	△30.4	402	△30.8

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 2,254百万円 (210.2%) 26年12月期第2四半期 726百万円 (△60.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	17.69	—
26年12月期第2四半期	17.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	40,722		31,403			77.0
26年12月期	38,721		29,427			75.9

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 31,372百万円 26年12月期 29,396百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	—	—	12.00	12.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,070	2.1	1,300	6.0	1,420	1.1	920	4.3	39.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年12月期2Q	26,036,374 株	26年12月期	26,036,374 株
27年12月期2Q	2,761,801 株	26年12月期	2,761,477 株
27年12月期2Q	23,274,703 株	26年12月期2Q	23,275,113 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、平成27年8月7日付で、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー報告書を受領しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績予想等の将来に関する事項は、現時点で当社が入手している情報や合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は種々の要因により大きく異なる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策の効果により雇用・所得環境の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、中国をはじめとした海外景気の下振れ懸念などもあり、先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況の中にあって当社グループは、当期から新たにスタートしました中期経営計画「アドバンス2017」に基づく諸施策の実施に取り組みました。当第2四半期連結累計期間におきましては、国際製パン製菓関連産業展「モバックショウ2015」に出展し、「安心、安全、美味、健康」を志向した商品提案や低糖質食品「パndeスマートシリーズ」の更なる販路拡大に取り組むなど、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、売上高は112億7百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

収益面では、原材料費、電力料金、減価償却費などの諸経費が増加したことにより、営業利益は5億2千6百万円（前年同期比6.8%減）、経常利益は6億5千8百万円（前年同期比1.6%減）、四半期純利益は税金費用の減少により4億1千1百万円（前年同期比2.3%増）となりました。

単一セグメント内の区分別の状況は次のとおりです。

## (食料品)

①製粉については、小麦粉の出荷数量は増加しましたが、販売価格の下落や副産物の出荷数量が減少したことにより、売上高は59億3千7百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

②食品については、ミックス製品の出荷数量は減少しましたが、販売価格の上昇や加工食品の出荷数量が増加したことにより、売上高は35億7千2百万円（前年同期比0.4%増）となりました。

③精麦については、販売競争激化の影響により出荷数量が減少したことに加え、販売価格が下落したことにより、売上高は16億3千4百万円（前年同期比4.3%減）となりました。

## (飼料)

飼料については、販売数量の減少により、売上高は3千6百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

## (その他)

その他については、売上高は2千6百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は407億2千2百万円となり、前連結会計年度末比20億円増加しました。この主な要因は投資有価証券、有形固定資産、原材料及び貯蔵品が増加し、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものです。

また、負債合計は93億1千9百万円となり、前連結会計年度末比2千5百万円増加しました。この主な要因は、固定負債その他（繰延税金負債）、支払手形及び買掛金が増加し、借入金が増加したことなどによるものです。

純資産合計は314億3百万円となり、前連結会計年度末比19億7千5百万円増加しました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金、利益剰余金が増加したことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は95億7千5百万円となり、前連結会計年度末比4億1千1百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、9億1百万円の収入（前年同期は14億8千7百万円の収入）となりました。この主な要因は、棚卸資産の増加、法人税等の支払額の減少、仕入債務の増加によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△7億6千5百万円（前年同期は△9億6千万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△5億4千6百万円（前年同期は△3億3千4百万円）となりました。この主な要因は、長期借入金の返済及び配当金の支払によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

下半期におきましては、4月に輸入小麦の政府売渡価格が5銘柄平均で3.0%引き上げられたことに伴い、6月19日出荷分より製品価格の改定を実施いたしましたが、販売競争が一段と激しさを増していることに加え円安による原材料価格の高騰や電力料金の高止まりもあり、厳しい経営環境が続くものと思われま

す。平成27年12月期通期業績予想につきましては、平成27年2月10日に公表しました業績予想から変更はありませんが、販売状況の推移や原材料価格と製品価格の変動などにより、今後の業績に重要な変更が予想される場合には、適時適切に開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,422,701	6,014,416
受取手形及び売掛金	3,450,568	3,085,203
有価証券	4,242,500	4,242,500
商品及び製品	1,036,456	1,022,437
原材料及び貯蔵品	2,999,857	3,238,343
その他	188,961	150,412
貸倒引当金	△5,189	△5,276
流動資産合計	18,335,856	17,748,036
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,065,140	2,077,564
機械装置及び運搬具(純額)	1,384,191	1,923,329
土地	5,366,169	5,366,169
その他(純額)	366,408	161,205
有形固定資産合計	9,181,910	9,528,268
無形固定資産		
無形固定資産合計	24,504	18,781
投資その他の資産		
投資有価証券	11,076,659	13,330,802
その他	183,129	177,125
貸倒引当金	△80,531	△80,501
投資その他の資産合計	11,179,257	13,427,427
固定資産合計	20,385,672	22,974,477
資産合計	38,721,528	40,722,513
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,194,914	1,430,802
短期借入金	2,250,720	1,547,720
未払法人税等	285,109	206,888
役員賞与引当金	36,500	15,198
その他	1,025,925	777,775
流動負債合計	4,793,169	3,978,384
固定負債		
長期借入金	399,490	856,630
退職給付に係る負債	32,288	34,588
その他	4,068,859	4,449,896
固定負債合計	4,500,638	5,341,115
負債合計	9,293,807	9,319,499

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,805,266	2,805,266
資本剰余金	2,811,070	2,811,070
利益剰余金	19,832,065	19,964,529
自己株式	△2,123,821	△2,124,050
株主資本合計	23,324,580	23,456,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,072,019	7,915,322
その他の包括利益累計額合計	6,072,019	7,915,322
少数株主持分	31,120	30,876
純資産合計	29,427,721	31,403,014
負債純資産合計	38,721,528	40,722,513

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,282,184	11,207,561
売上原価	9,010,871	9,008,379
売上総利益	2,271,312	2,199,182
販売費及び一般管理費	1,706,032	1,672,208
営業利益	565,280	526,974
営業外収益		
受取利息	2,877	3,656
受取配当金	74,409	85,385
固定資産賃貸料	10,628	10,688
その他	31,131	50,270
営業外収益合計	119,046	150,001
営業外費用		
支払利息	12,961	10,896
その他	1,649	7,411
営業外費用合計	14,610	18,308
経常利益	669,716	658,667
特別利益		
固定資産売却益	1,629	—
特別利益合計	1,629	—
特別損失		
固定資産売却損	1,970	—
固定資産除却損	2,196	3,702
会員権評価損	—	254
特別損失合計	4,167	3,956
税金等調整前四半期純利益	667,178	654,710
法人税、住民税及び事業税	217,601	206,000
法人税等調整額	47,254	37,191
法人税等合計	264,855	243,191
少数株主損益調整前四半期純利益	402,323	411,518
少数株主損失(△)	△355	△244
四半期純利益	402,678	411,762



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	402,323	411,518
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	324,507	1,843,302
その他の包括利益合計	324,507	1,843,302
四半期包括利益	726,830	2,254,820
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	727,185	2,255,065
少数株主に係る四半期包括利益	△355	△244

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	667,178	654,710
減価償却費	281,348	288,781
のれん償却額	4,310	4,310
貸倒引当金の増減額(△は減少)	411	57
受取利息及び受取配当金	△77,287	△89,041
支払利息	12,961	10,896
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△21,310	△21,302
退職給付引当金の増減額(△は減少)	36	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	2,300
売上債権の増減額(△は増加)	381,747	365,365
たな卸資産の増減額(△は増加)	399,494	△224,466
仕入債務の増減額(△は減少)	171,122	235,888
有形固定資産除売却損益(△は益)	2,537	3,702
会員権評価損	—	254
未払賞与の増減額(△は減少)	175,241	146,601
その他	△151,997	△288,191
小計	1,845,796	1,089,866
利息及び配当金の受取額	77,287	88,420
利息の支払額	△12,971	△11,084
法人税等の支払額	△422,865	△265,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,487,247	901,806
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△368,252	△371,864
定期預金の払戻による収入	112,074	368,853
有形固定資産の取得による支出	△634,461	△763,522
有形固定資産の売却による収入	35,683	—
投資有価証券の取得による支出	△106,183	△185
貸付けによる支出	△100	—
貸付金の回収による収入	760	270
その他	151	468
投資活動によるキャッシュ・フロー	△960,327	△765,979
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	5,000	—
短期借入金の返済による支出	△5,000	△5,000
リース債務の返済による支出	△23,127	△21,637
長期借入れによる収入	200,000	490,000
長期借入金の返済による支出	△232,263	△730,860
自己株式の取得による支出	△14	△229
配当金の支払額	△278,951	△279,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	△334,356	△546,814
現金及び現金同等物に係る換算差額	△254	△307
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	192,309	△411,295
現金及び現金同等物の期首残高	10,816,902	9,987,243
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,009,211	9,575,947

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは単一セグメントのため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。